

防災訓練

中部緊急防災隊は9月3日、道建協中部支部会議室に本部を設置し、役員24名が参加して道建協東北支部と連動して支部災害本部設置、緊急支援物資、機材調達の訓練を実施しました。同時に、愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県の各地区責任者に本部長指示を伝達し東海5県下の地区組織16班が参加してそれぞれの班の連絡網、備蓄物資資材の点検確認を行い対策本部に報告する等の災害発生時同様の緊張感を持って防災訓練を行いました。



高山班

中部緊急防災隊、岐阜地区高山班は班員6社で編成されています。防災隊の発足以来、9月の防災の日に高山国道事務所より給水活動要請を受け給水タンクの出動をしています。今年は4日に訓練に参加をし、始めに防災隊の概要説明、そして給水器の試飲を廣松事務所長はじめ40

名の職員の方々に給水器の水を試飲していただき訓練も無事終わりました。とてもおいしい水でした。

最後に、災害もなく穏やかな生活が続くことをただただ祈るばかりです。

